

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	議員報酬・手当										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務									
事業概要	市議会議員に報酬・期末手当を支給し共済費を支払う。															
対象	4. その他	市議会議員											36	人		
根拠法令等	法律等	地方自治法, 地方公務員等共済組合法, 藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例														
事業実施内容																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 429,084 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報酬	239,304 千円	市議会議員報酬
		職員手当等	98,329 千円	市議会議員期末手当
		共済費	91,451 千円	市議会議員共済会負担金
財源内訳	H30年度 支出済額 429,084 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	429,084 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.48
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.48

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	490,215	449,595	441,831	434,656			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	489,534	449,737	441,871	433,709			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	487,625	448,194	440,324	429,084			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,543	1,547	4,625			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00	0.48 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,456	1,475	4,400			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	87	72	225			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-142	-40	947			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	681	-142	-40	947			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	1165.46	420,619	1057.61	425,105	1033.52	427,501	1012.44	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
			実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		市議会議員の報酬等を支給することを主とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	議員活動等が履行されるよう，適正な執行を心がける必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	法令等を正確に把握し，迅速かつ適正な会計事務の執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	議員活動等の履行がなされた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	法令等を正確に把握し，迅速かつ適正な会計事務の執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
7	議員報酬，手当，費用弁償に関すること	無	無		1
9	議員共済会に関すること	無	無		1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	費用弁償	担当課	部課名	議会事務局総務課	
予算科目コード	会計 01 款 01 項 01 目 01 細目 003 説明 01	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度の性質	任意自治事務
事業概要	市議会議員が職務のために市外へ旅行したときに、条例に基づき支給する。					
対象	4. その他	市議会議員				36 人
根拠法令等	法律等	地方自治法, 藤沢市議会議員の議員報酬等に関する条例				
事業実施内容	・議員の職務旅行に係る旅費の支給に関する事務。					
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()					

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	133	旅費	133 千円	市議会議員旅費
	千円			
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	133	分担金・負担金		
	千円	使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他 ()			
	一般財源		133 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.16
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.16

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
コスト	支出	行政費用 A	2,765	1,565	1,587	1,657
		(1)現金を伴う支出 (千円)	2,084	1,707	1,627	1,674
		事業費(支出済額-②報酬合計)	175	164	80	133
		償還金利子	0	0	0	0
		人件費合計(①+②+③)	1,909	1,543	1,547	1,542
		職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00
		参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
		①職員給与合計(常勤)	1,808	1,456	1,475	1,467
		②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
		③退職金相当額	101	87	72	75
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-142	-40	-17
		①減価償却費	0	0	0	0
		②退職給与引当金繰入額	681	-142	-40	-17
		③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		6.57 420,619	3.68 425,105	3.71 427,501	3.86 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由			全国議長会総会等の定例的な会議への出席時の交通費・日当を支給することを主とした事務事業のため、指標の設定はできない。										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	市議会議員の調査活動のため，適切な執行を行う必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後も条例に基づき適正な執行を行う。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市議会議員の調査活動等の履行がなされた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	法令等を正確に把握し，迅速かつ適正な会計事務の執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
7	議員の報酬，手当，費用弁償に関すること	無	無		1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	議長交際費										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	02	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	議長が公的に出席する諸行事・会議等の交際に要する費用を支出する。															
対象	4. その他	藤沢市議会議長						1	人							
根拠法令等	その他(要綱等)	交際費執行基準														
事業実施内容	議長として、諸行事、会議等の交際に要する費用を支出する。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	■ 直接実施															
	<input type="checkbox"/>	委託・指定管理	(:)											
	<input type="checkbox"/>	補助金・負担金	(:)											
	<input type="checkbox"/>	その他	(:)											

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳													
		費目		支出済額(千円)				主な事業内容							
		交際費		615 千円				議長交際費							
		615 千円													
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳													
		費目		支出済額(千円)											
		分担金・負担金													
		使用料・手数料													
		国庫支出金													
		県支出金													
		その他()													
一般財源		615 千円													

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.28
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.28

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	3,348	2,230	2,303	3,656			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,667	2,372	2,343	3,312			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	758	829	796	615			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,543	1,547	2,698			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00	0.28 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,456	1,475	2,567			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	87	72	131			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-142	-40	344			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	681	-142	-40	344			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	7.96	420,619	5.25	425,105	5.39	427,501	8.52	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由			議長として議会を代表して対外的に公的な交際時に支出する事務事業のため、指標の設定はできない。										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)					-				-				-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	議長として議会を代表し, 諸行事, 会議等に出席した際に支出し, 良好な関係を保つ必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	交際費の執行基準に則った, 適正な事務執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	議長として議会を代表し, 諸行事, 会議等に出席した際支出し, 良好な関係を保つことができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	交際費の執行基準に則った, 適正な事務執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
13	議長交際費, 議会交際費に関すること	無	無		

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	議会交際費							担当課	部課名	議会事務局総務課						
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	03	課等の長	議会事務局総務課	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務				
事業概要	議長交際を除く、市議会として対外的に関係する公的な諸行事、会議等の交際に要する経費を支出するもの。										
対象	4. その他	市議会議員					36 人				
根拠法令等	その他(要綱等)		交際費執行基準								
事業実施内容	議長及び議会として、諸行事、会議等に参加し、対外的に良好な関係を保つための支出に関する事務。										
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施										
	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	(:)									
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	(:)									
	<input type="checkbox"/> その他	()									

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		交際費	297 千円	議会交際費
		297 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		297 千円		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	297 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.28
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.28

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	2,761	1,584	1,857	3,339
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,080	1,726	1,897	2,995
	事業費(支出済額-②報酬合計)	171	183	350	297
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,543	1,547	2,698
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00	0.28 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,456	1,475	2,567
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	101	87	72	131
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-142	-40	344
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	681	-142	-40	344
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他()	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		6.56 420,619	3.73 425,105	4.34 427,501	7.78 429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由			議会を代表して対外的に公的な交際時に支出する事務事業のため、指標の設定はできない。										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)					-				-				-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	議会交際用として支出し，対外的に良好な関係を保つ必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	交際費の執行基準に則った，適正な事務執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	議会交際用として支出し，対外的に良好な関係を保つことができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	交際費の執行基準に則った，適正な事務執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
13	議長交際費，議会交際費に関すること	無	無		

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	本会議等関係費										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	04	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	本会議, 常任委員会等開催時に要する議員に対する賄いの経費。																
対象	4. その他	市議会議員														36	人
根拠法令等																	
事業実施内容	本会議, 常任委員会等開催時に要する議員に対する賄いの手続, 支出に関する事務。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 7 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	7 千円	食糧費
財源内訳	H30年度 支出済額 7 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	7 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.04
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.04

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	2,590	1,413	1,532	14
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,909	1,555	1,572	393
	事業費(支出済額-②報酬合計)	0	12	25	7
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,543	1,547	386
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.16 0.00	0.16 0.00	0.04 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,456	1,475	367
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	101	87	72	19
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-142	-40	-379
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	681	-142	-40	-379
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	6.16 420,619	3.32 425,105	3.58 427,501	0.03 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績			-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由	議会を円滑にするための議員に対する賄いのため、指標の設定はできない。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	議会運営を円滑に行う必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	議会運営が円滑に行われるべく，迅速かつ適正な事務の執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	議会運営が円滑に行われた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	議会運営が円滑に行われるべく，迅速かつ適正な事務の執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
18	その他，庶務に関すること	無	無		

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	政務活動費										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	003	説明	05	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	議員の各会派に対して、市政に関する調査研究, その他活動に必要な経費の一部を交付する。															
対象	4. その他	市議会議員										36	人			
根拠法令等	法律等	地方自治法, 藤沢市議会政務活動費交付条例, 藤沢市議会政務活動費交付条例施行規則														
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 年4回の会派に対する政務活動費の支給に関する事務。 政務活動費収支報告書の確認。 															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	32,128 千円	負担金補助及び交付金	32,128 千円	政務活動費
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	32,128 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
	その他 ()			
	一般財源		32,128 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.08
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	1.08

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	41,644	38,273	37,881	43,916
	(1)現金を伴う支出 (千円)	39,091	38,803	38,032	42,535
	事業費(支出済額-②報酬合計)	31,931	33,015	32,232	32,128
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	7,160	5,788	5,800	10,407
	職員数(常勤 非常勤)	0.75 0.00	0.60 0.00	0.60 0.00	1.08 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	6,780	5,461	5,531	9,900
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	380	327	269	507
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,553	-530	-151	1,381
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	2,553	-530	-151	1,381
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	99.01 420,619	90.03 425,105	88.61 427,501	102.29 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由			議員による市政に関する調査研究や活動において支出する事務事業のため、指標の設定はできない。										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)					-				-				-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	市議会議員の市政に関する調査研究その他活動の成果があがるようサポートする必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	藤沢市議会政務活動費交付条例及び施行規則に則して，迅速かつ適正な事務執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市議会議員の市政に関する調査研究その他活動が推進された。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	藤沢市議会政務活動費交付条例及び施行規則に則して，迅速かつ適正な事務執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
8	政務活動費に関すること	無	無	2	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	議長会等関係費										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	02	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	藤沢市議会が加盟する諸団体及び議員厚生会に要する負担金及び補助金を支出する。															
対象	3. 団体	全国市議会議長会, 藤沢市議会議員厚生会等													36	人
根拠法令等																
事業実施内容	藤沢市議会が加盟する各種議長会, 協議会の負担金支出に関する業務。 議員厚生会事業における補助金支出に関する業務。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (補助金及び負担金 : 負担金 : 全国市議会議長会他 補助金 : 藤沢市議会議員厚生会) <input type="checkbox"/> その他 ()															

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3,477 千円	主な事業内容										
		費目	支出済額 (千円)												
		負担金補助及び交付金	2,800 千円			負担金(参加者負担金・全国市議会議長会等各種協議会会費)									
		負担金補助及び交付金	677 千円			補助金(藤沢市議会議員厚生会補助金)									
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		3,477 千円	3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)										
		費目	支出済額 (千円)												
		分担金・負担金													
		使用料・手数料													
		国庫支出金													
		県支出金													
		その他 ()													
一般財源	3,477 千円														
				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.40</td> </tr> </table>			平成30年度	正規職員等	0.40	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.40
	平成30年度														
正規職員等	0.40														
再任用短時・任期付短時職員	0.00														
非常勤職員	0.00														
合計	0.40														
				※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員											

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	19,556	12,960	13,605	5,417			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	15,301	13,844	13,856	7,332			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	3,367	4,199	4,189	3,477			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	11,934	9,645	9,667	3,855			
	職員数(常勤 非常勤)	1.25 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	0.40 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	11,300	9,101	9,219	3,667			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	634	544	448	188			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	4,255	-884	-251	-1,915			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	4,255	-884	-251	-1,915			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	46.49	420,619	30.49	425,105	31.82	427,501	12.62	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		藤沢市議会が加盟する協議会の負担金支出等のため、指標の設定はできない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	各議長会をはじめとする協議会等に加盟し, 共通課題について研究し, 市政発展に寄与する必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	情報収集と, 他市との連携のため, 引き続き議長会等の加入を継続する。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	協議会等に加盟し, 共通課題について研究し, 市政発展に寄与することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	情報収集と, 他市との連携のため, 引き続き議長会等の加入を継続する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
12	議長会等に関すること	無	無		
10	議員厚生会に関すること	無	無	1	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	議会総務事務費										担当課	部課名	議会事務局総務課			
予算科目コード	会計	01	款	01	項	01	目	01	細目	004	説明	05	課等の長	室伏 信嘉	電話	5611

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	議会事務局の管理・運営全般に係る諸経費を支出するもの。																
対象	4. その他	市議会議員														36	人
根拠法令等																	
事業実施内容	備品・物品の管理等, 運営全般に係る諸経費の支出に関する事務。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 (:)																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 4,041 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		使用料及び賃借料	1,474 千円	使用料・賃借料
		賃金	1,590 千円	賃金
		需用費	605 千円	食糧費・消耗品費
		旅費	198 千円	普通旅費・特別旅費
		その他	174 千円	報償費・役務費
財源内訳	H30年度 支出済額 4,041 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	4,041 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.28
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	1.28

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	31,321	18,601	18,858	15,240			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	24,514	20,014	19,260	16,376			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	5,420	4,581	3,794	4,041			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	19,094	15,433	15,466	12,335			
	職員数(常勤 非常勤)	2.00 0.00	1.60 0.00	1.60 0.00	1.28 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	18,080	14,562	14,750	11,734			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	1,014	871	716	601			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	6,807	-1,413	-402	-1,136			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	6,807	-1,413	-402	-1,136			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	74.46	420,619	43.76	425,105	44.11	427,501	35.50	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
			実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		議会事務局の運営全般に係わる諸経費の支出のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	適正で効果的な議会事務局運営ができるよう執行する必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	職員全員が経費削減を意識しつつ，効果的な事務執行を心がける。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	適正で効果的な議会事務局運営ができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	職員全員が経費削減を意識しつつ，効果的な事務執行を心がける。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	事務局職員（臨時職員を含む）の給与等及び福利厚生に関すること	無	無	1	
17	備品，物品の管理に関すること	無	無	1	
18	その他庶務に関すること	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	議会事務局	氏名	黒岩 博巳	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------